

平成29年10月号

〈10月号のテーマ〉
第四次地域福祉活動計画



「じぶんの町を
よくするしくみ。」

vol. 154

赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金の協力
宜しくお願いします!!

毎年、10月1日にオープニングセレモニーが市役所前で開催されます。その後、街頭ではボランティアさんが元気に募金を呼びかける声が聞こえ、町中に赤い羽根の輪が広がります。今年度も「じぶんの町をよくするしくみ。」としての活動を、皆さんと一緒に進めていきたいと思ひます。ご理解とご協力よろしくお願ひいたします。

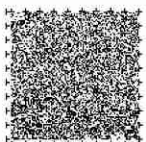
佐藤孝弘山形市長と
千歳認定こども園の子どもたち

赤い羽根共同募金

10月1日(日)～12月31日(日)

www.akaihane.or.jp

共同募金運動は、「社会福祉法」で定められている
民間の募金活動です。



誰もが安心して暮らせるまちづくり



社会福祉法人
山形市社会福祉協議会

〒990-0832 山形市城西町二丁目2-22
TEL.645-8061 FAX.645-9236
www.yamagatashishakyo.or.jp

共同募金は「計画募金」 /

STEP
1

使い道の計画

募金活動を行う前年度に、「使い道の計画」をたてます。
この計画の実現のために必要な額を「目標額」として
募金活動が始まります。

〔平成29年度 山形市募金目標額〕

共同募金 31,895,000円

歳末たすけあい 8,935,000円

STEP
2

募金運動の開始

計画した活動ができるように目標額を目指し募金運動を
始めます!! 福祉活動に参加する身近な機会として、誰で
も参加しやすい方法で募金運動を進めていきます。

町内会など
地域で集める

街角で
募金を募る

学校や企業・
団体から集める

戸別
募金

街頭
募金

職域
募金

STEP
3

助成と事業の実施

募金運動後は、「配分委員会」で計画内容や助成金額な
どが適切かどうか判断したうえで、実施団体へ助成が行
われます。基本的に山形のみなさんから寄せいただい
た募金は、山形の地域福祉の向上に向けて使われていき
ます。

街頭募金ボランティア募集!!

毎年多くのボランティアさんが募金活動に協
力してくださっています。今年度も赤い羽根共
同募金の街頭募金ボランティアやポスター掲
示協力者を募集しています!! お気軽にボラン
ティアセンターへご連絡ください!!

ボランティアセンター：TEL.645-9233

つくも保育園の子どもたち

〈10月号のテーマ〉
第四次地域福祉活動計画



赤い羽根の募金活動は、町の人のやさしい気持ちを集める活動です。
あなたのやさしさが、あなたの声かけが、あなたの行動が、
きつと、町を変えていくはじめの一步となるはずです。
もっと、もっと、良いまちになりますように。

「じぶんの町をよくするしくみ。」 赤い羽根共同募金



毎年好評の
はながたベニちゃん缶バッチ
などを揃えてお待ちしております!!

〔街頭募金期間〕10月1日～10月15日

山形市役所前・七日町大通り

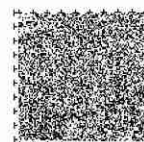
山形駅前・霞城セントラル

〔募金箱設置期間〕10月1日～12月31日

山形市総合福祉センター



募金に
ご協力を
お願いします!



平成28年度 山形市内の募金 総額 43,735,635円になりました!! (共同募金34,799,892円、歳末たすけあい8,935,743円)

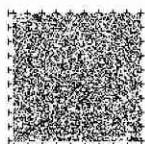


募金運動に
参加して下さった方々、
募金に協力してくだ
さった方々、誠に
ありがとうございました。

山形市には36,737,239円(共同募金29,738,892円、歳末たすけあい6,998,347円)が
配分されました。平成29年度山形市内でこのような活動に使われています。

福祉団体の事業や整備のために	7,634,000円
連絡推進事業費	〈山形県社会福祉協議会〉 3,000,000円
老人福祉推進費	〈山形県老人クラブ連合会〉 300,000円
母子福祉対策費	〈山形県母子寡婦福祉連合会〉 300,000円
地域福祉対策費	〈山形県民生委員児童委員協議会〉 300,000円
広報事業	〈山形いのちの電話〉 300,000円
第29回ろう教育を考える全国討論集会	〈山形県聴覚障害者協会〉 300,000円
更生保護事業費	〈羽陽和光会〉 130,000円
〃	〈山形県更生保護事業協会〉 170,000円
保育所整備事業	〈むつみ保育園〉 266,000円
機器等備品整備事業(ひなぎくアルファード十日町事業所)	100,000円
〃	〈たいよう〉 150,000円
〃	〈グループ未知〉 146,000円
〃	〈クリエイティブハウス未知〉 100,000円
機器・遊具等備品整備事業(第二こまき子どもクラブ)	88,000円
〃	〈なかよしクラブ〉 150,000円
〃	〈恵クラブI〉 126,000円
〃	〈千歳学童保育クラブ〉 150,000円
〃	〈たてやまっ子クラブ〉 150,000円
〃	〈第1滝山こどもクラブ〉 150,000円
〃	〈第2滝山こどもクラブ〉 150,000円
〃	〈杉の子クラブ第2〉 100,000円
〃	〈とかみこどもクラブ〉 47,000円
福祉車両整備事業	〈サポートセンターハーモニー〉 961,000円
関連機関との連携事業費として	16,449,892円
NPO連携事業	100,000円
社協広報事業	200,000円
生活福祉課題把握事業	800,000円
職員スキルアップ研修事業	200,000円
敬老家族表彰事業	170,000円
先進地事例検討事業	600,000円
地域福祉活動計画推進事業	400,000円
地域福祉活動検討会事業	400,000円
社協だより発行事業	3,000,000円
一時援護事業	130,000円
社会福祉大会開催事業	500,000円
小地域福祉ネットワーク事業	1,773,751円
地区社協基盤整備事業	1,916,141円
ふれあいいきいきサロンの活動推進事業	4,500,000円
連携促進事業	1,070,000円
福祉教育指定事業	650,000円
卒業祝い金贈呈事業	40,000円

地域福祉活動事業の活動費として	5,655,000円
高齢者への配食事業	〈第一地区社会福祉協議会〉 129,000円
地域のきずなづくり事業	〈第一地区社会福祉協議会〉 225,000円
第二地区住民の福祉と健康の集い事業	〈第二地区社会福祉協議会〉 112,000円
地域福祉交流のつどい事業	〈第四地区社会福祉協議会〉 176,000円
高齢者の孤独死防止と地域包括ケアシステムの推進事業	〈第五地区社会福祉協議会〉 180,000円
認知症家族介護者ふれあい事業	〈第六地区社会福祉協議会〉 225,000円
地域福祉を推進するための交流事業	〈第六地区社会福祉協議会〉 225,000円
地域福祉まるごと教室事業	〈第七地区社会福祉協議会〉 300,000円
老いでも健康を保つ為身体を上手に動かそう事業	〈第八地区社会福祉協議会〉 95,000円
障がい者の理解を深める交流事業	〈第八地区社会福祉協議会〉 91,000円
高齢者の福祉支援事業	〈鈴川地区社会福祉協議会〉 112,000円
高齢者が安心安全に暮らせる地域福祉事業	〈出羽地区社会福祉協議会〉 300,000円
金井地区ふれあい福祉活動事業	〈金井地区社会福祉協議会〉 225,000円
地域のきずなづくり事業	〈大曽根地区社会福祉協議会〉 150,000円
高齢者生きがいがづくり支援事業	〈東沢地区社会福祉協議会〉 300,000円
世代間交流推進事業	〈東沢地区社会福祉協議会〉 300,000円
毎日の食事から考える健康な生活づくり事業	〈南山形地区社会福祉協議会〉 150,000円
南沼原ふれあいのつどい事業	〈南沼原地区社会福祉協議会〉 240,000円
地域のボランティア育成事業	〈蔵王地区社会福祉協議会〉 220,000円
しゃきようの地域ネットワークモデルづくり事業	〈山形市社会福祉協議会〉 200,000円
地産野菜で簡単スイーツを作って楽しむ語らう居場所	〈ふれあいにこにこの丘〉 200,000円
ブラインドレストラン、スマイルミュージアム	〈東北RELATIONSHIP〉 600,000円
移動困難者を支えるための運転者向け研修会	〈山形福祉移動サービスネットワーク〉 300,000円
フードバンク(やまがた福わたし(フードバンク山形中央))	300,000円
ライフステージに合った地域福祉充実事業	〈山形県手をつなぐ育成会〉 300,000円
「歳末たすけあい運動」戸別世帯への支援として	6,998,347円
在宅高齢者世帯見舞金贈呈事業	2,822,328円
施設入所者訪問激励事業	64,800円
障がい児世帯への見舞金贈呈事業	628,000円
小規模作業所等利用者見舞金贈呈事業	664,570円
児童青少年世帯への見舞金贈呈事業	724,000円
生活支援世帯への見舞金贈呈事業	1,701,000円
長期療養者世帯見舞金贈呈事業	284,500円
地域の連携づくり事業	109,149円



みんなが参加した募金が「しあわせづくり」につながっています 赤い羽根共同募金の使いみち



小・中学生 協力した一斉清掃活動

山寺地区例大祭にあわせた 「地区一斉清掃」

山形市立山寺中学校

福祉教育校
指定事業

山寺地区例大祭にあわせ、立石寺参道や公共施設などの地区一斉清掃を、小中学生の縦割りグループで行いました。ウィンドクリーナーやフラットブラシなど掃除用具を購入し、充実した活動にすることができました。



高校生によるバス停の除雪活動

地域の方と交流しながら、 継続した活動を考えています。

山形市立商業高等学校

福祉教育校
指定事業

「地域に開かれた学校」「地元に受け入れられる学校」を目標に、生徒会を中心に町内会の方と懇談会を実施しています。地域の方と連携し、バス停等の除雪作業や特別養護老人ホームへ訪問し、交流活動も行っています。

昨年度は
地域の方々が
多く利用される
バス停の除雪を
行いました。



電化製品 大活躍!!

みんなで家事のお手伝い!!

あたたかい気持ちで充実した学童生活を

放課後子どもクラブ

第2うめばち子どもの家

赤い羽根共同募金で電化製品を購入し、クラブで使用しています。みんなで炊飯器でご飯を炊き、あたたかいおにぎりがおやつになったり、ホットプレートを使用し、みんなで焼きそばなどの昼食作りにも挑戦!! また、自分たちの学童をきれいにしようと掃除機も大活躍しています。



ガスオーブンでクッキー焼き

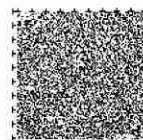
ガスオーブンのおかげです

障害者福祉サービス事業所

クリエイティブハウス未知

私たちは主にクッキーなどの焼き菓子を製造・販売して工賃を得ております。この度ご寄付いただいたガスオーブンのおかげで、より多くのクッキーを一気に焼き上げることができるようになりました。

売上も
増加傾向に
あります!





地域の方々と
楽しく交流
しています。
ありがとうございました。

ふれあいなごやか 地域交流事業 第四地区

地域住民が集い、地域のつながりを深める「いちょう秋まつり」にて世代を越えた交流事業を行っています。地区社協のブースでは「生け花」や「折り紙の箆づくり」などを行い多くの方に来場していただきました。お茶出し等、小学生ボランティアさんの活躍に高齢者が大変喜んでおりました。

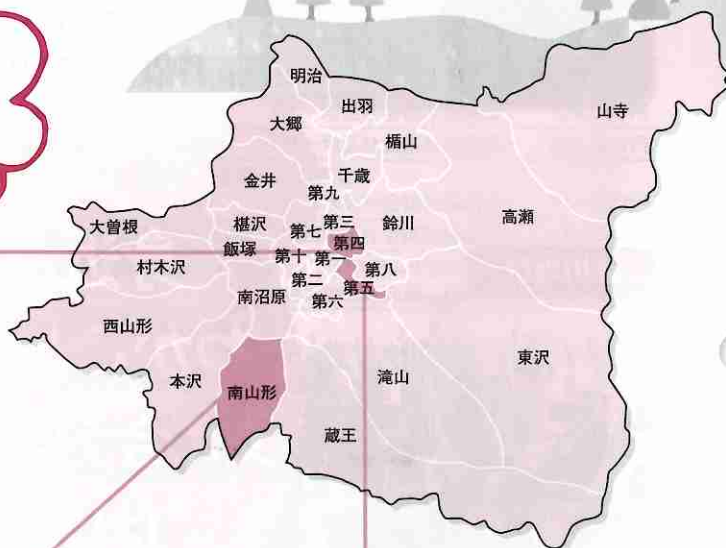


南山形地区 福祉道場 南山形地区

「楽しく学ぶ福祉の心得」を標語にして、自分たちが住み慣れた地域でいつまでもいきいきと健康に暮らせる事を目指して、年6回シリーズの講座（福祉道場）を開催しています。福祉や健康、交通安全についての講話や気軽にできる健康体操の習得についてなど、様々なテーマを組み合わせながら趣向を凝らした内容となっています。

山形市内30の地区社協とともに
地域福祉活動をすすめています。
ここに紹介した活動は一部の活動です。

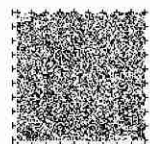
/ 3ページもみてね。



青少年の健全育成と 児童虐待防止推進事業 第五地区

児童虐待や非行などを未然に防止するため、学校・PTAや関係団体が連携し将来の担い手である青少年が健全に成長できるよう、広報啓発としてカレンダーを作製しました。第五地区内に居住する全児童を対象に通学している小学校の協力をいただき夏休みを利用して標語、絵画の応募のお願いをしています。

第五地区の
子どものいる世帯で
お馴染みのカレンダー
として活用
されています。



赤い羽根共同募金は誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指しています。みなさんに共同募金運動への理解、関心を深めていただくページです。やさしい気持ちや思いやりの心を育てて欲しいと願っています。

赤い羽根共同募金
ホームページ

www.akaihane.or.jp



第六地区



地区全体での動きとともに各町内でも様々な活動をしています。地区の南西部に位置する南栄町では、住民がお金を出し合って建設した南栄町会館が町内の活動の拠点として活用されています。介護予防と健康づくりを目的に週2回のいきいき百歳体操を開催している他、ふれあいいきいきサロンや介護者交流会、敬老会等、住民の交流の場となっています。今後は子ども会との交流事業や子育て中の親子が集まれるちっちゃなサロン、障がい者サロン、囲碁や将棋など趣味の交流サロン等もできるのではと、可能性を秘めた場所でもあります。また、町内では高齢者宅の除雪支援や一人暮らしの生活支援が行われており、町内の役員だけではなく、ボランティアチームの結成やしきみづくりに向けての話し合いが進められる予定です。



南栄町会館

鈴川地区



身近な地域で
わがこと・まるごと
支え合う福祉の活動が
はじまります！

グループホーム鈴川に併設された地域福祉活動センターを拠点とした、いろいろな企画を考えています。第一弾としては、いきいき百歳体操♪住民とグループホーム入居者あわせて35名で行いました。今後も定期的の実施していきます。そのほか、ボランティアスクール、各種サロン、若者との交流など、地区内のたくさんの事業所さんとも連携しながら、楽しく、気軽に参加できるように、企画していきますので、ご期待ください。こうした企画を通じて、みなさんの暮らしに馴染み、なにかあったら気軽に相談に行けるような、そんな場所になっていければいいなと思っています。鈴川地区社協のボランティア団体のみなさんが中心となって活動していきますが、興味のある方は、スタッフ側での参加もぜひ！



地域福祉活動センター

第十地区



地区では第十地区社会福祉協議会が中心となり、住民の皆さんが話し合いながら、いきいきサロン、いきいき百歳体操、子育ておしゃべりサロン、などの活動に取り組んでいます。その中で地区の西側に位置するやよい町には福祉活動の拠点のやよい集会所があります。週一回いきいき百歳体操、月一回のいきいきサロンの活動を行っています。そして、この集会所のすぐ横に山形市立第十小学校があり、このグラウンドで町内会企画の夏祭り盆踊り大会をしています。さらに、近くの山形徳洲会病院と協力した心肺蘇生、AED操作訓練など様々な活動が開催されています。隣近所で顔の見える関係づくりを目指しながら様々な機関、各世代と一緒に相談窓口の設置や地域の活動を進めていく予定です。



やよい集会所

やさしいきもちを
ありがとう
寄付者紹介

みなさんからのご厚志に
対して、心より厚く御礼申
し上げます。ご寄付につ
きまして平成29年6月か
ら8月までの分を掲載い
たします。

(敬称略・順不同)

山形市社会福祉基金

・Photo Studio いのせんと
・(有)ハーバーコーポレーション

・めん蔵 馬見ヶ崎店

・めん蔵 白山店

・亞呉屋 山形駅前店

山形市善意銀行

●物資・労力

・山形県退職公務員連盟

・山形支部

・ピップ株式会社

・株式会社ニラク吉原店

・スーパードール劇場山形店

・スーパードール劇場上山店

・匿名

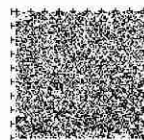
山形市社協新規会員登録紹介

●賛助会員

・田宮印刷株式会社

・栗原浩一

・シンドウ編集事務所





外観完成予想図

施設からこんにちは

山形市社会福祉施設等連絡会
施設紹介

平成29年度
新しく連絡会に
加入しました!

社会福祉法人 済生会 **山形済生病院** 山形市沖町79番1 医療福祉相談室 TEL.682-1152 (Tel/Fax兼)

済生会は、明治天皇による「済生勅語」によって創立され、「施薬救療の精神」に基づく生活困窮者の救済を使命としています。当院は、県内で唯一の社会福祉法人の病院として、無料低額診療事業や、社会貢献活動（済生会生活困窮者支援事業などしこプラン）に取り組んでいます。その中には、更生保護施設入所者への診療支援、山形保護観察所と連携した社会貢献活動の受け入れがあります。地域包括ケアシステムの中、我が事・丸ごとの地域づくりに、医療福祉の観点から今まで以上に社会貢献をしていきます。



社会福祉法人さくらんぼの里
障がい福祉サービス事業所

のぞみの家

山形市大字岩波字鬼越3番1
TEL.624-4825
FAX.624-2091



私たちにできる社会貢献活動として、平成20年度から「プルタブとキャップ集め」と「募金活動」を行ってきました。外部からの協力もいただき、プルタブは、8年間で415kg、換金したお金は、12,450円となりました。その他、祭りで募金活動を継続して、保護者・職員の寄付金を合わせて7万円を、30周年記念事業として、7月19日『愛の事業団』へ寄託しました。

これまで集めたキャップの数 … 7年間で**1,559,225個**
ワクチンを受けた子供の数 …… **1,893人**
減ったCO₂ …………… **11,931kg** (27年度現在)

山形市善意銀行

山形市社会福祉協議会では、皆さまから預かりした善意（寄付・物資・労力）と、その払い出し先を結びつけるお手伝いをしています!!



現在ボランティアセンターでは、

- ・古切手
- ・ペットボトルのふた（ワクチン運動へ）
- ・プルタブ（車いすや福祉募金活動へ）
- ・湿布袋（盲導犬の排泄袋へ）
- ・書き損じ葉書（募金活動へ）

の回収に取り組んでいます!!

子ども食堂を作ろう「子育て応援講座」

子どもの孤食の防止や居場所づくりを目的とした子ども食堂の取り組みが広がっています。市社協では、子ども食堂の立ち上げに向けて、実際に取り組んでいる方のお話をきいて、見学をする講座を企画しました。子ども食堂に興味がある、何かお手伝いをしたい、子ども食堂を作りたいという方を募集します。

日時 平成29年10月16日(月)～31日(火) 10時～12時(全3回講座)

場所 男女共同参画センター（ファースト）5階会議研修室

申込先 ボランティアセンター TEL.645-9233

平成29年度 視覚障がい者IT講習会のご案内

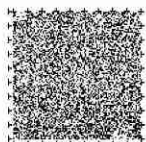
日時 平成29年11月3日(金) 4日(土) 5日(日)
午前10時～午後3時

対象 視覚障がい者であって、視覚障がいのため通常のパソコン操作が困難な初心者の方

場所 山形県身体障害者福祉会館

申込締切 10月20日(金)まで

申込先 山形県身体障害者福祉協会
担当：齋藤 TEL.686-3690



お詫びと 訂正

7月号しゃきょうだより3ページのお詫びと訂正
西山形地区福祉協力員代表 (誤)高野 秀司 (正)大江 利一
大変申し訳ありませんでした。

しやきようだより 暮らしの声

市民の皆様からいただいた声を、
ひとつひとつ大切に。

10月

第四次地域福祉活動計画

つくる

7月号掲載「福祉協力員の活動」について、たくさんの♡ありがとう♡の声が届きましたので一部ご紹介します。

- 家族の介護が終わりました。寂しくもあり、ほっとしているのも事実…。福祉協力員の方に「いかがですか？」とにこやかに声をかけていただき、どんなに助けられたか。もつと活動が認知されるよう、私も協力したいです。(30代女性)
- 福祉協力員さんは、一人暮らしやご老人の方の相談、話し相手になり、とても心強く思っています。(40代女性)

たくさんの「暮らしの声」をいただきました。その一部をご紹介します。

あなたがみつけた『赤い羽根』

● 共同募金の期間中、街を歩くと、いつもどこかで目にするのが親子で募金をしている光景です。高校生の姉さんから赤い羽根をつけてもらい、につりするお子さんとほえみながら見つめるお母さん。周りにも笑顔が広がりました。(70代男性)

● 幸せ広がる光景が目につかびます。小さなお子さんの心につかりとやさしい心が芽生えていますね。

● がっちりした制服姿の男子高校生の胸に、少しすり切れた小さな赤い羽根を見て、思わず微笑んでしまいました。(70代女性)

● 私も微笑んでしまいます。心も体もたくましい優しい大人になってくれるでしょうね☆

● 毎年、職場内で赤い羽根の募金を行っています。私も心ばかりですが協力させて頂いております。一人一人のあたたかい心づかいが福祉を支えていると思います。(40代女性)

● ご協力ありがとうございます。身近にできる支え合いの募金の輪が広がることを願っています！

山形市総合福祉センター
「かすみが温泉」
利用券(4名分)
抽選で20名様

クイズを 答えてPresent プレゼント!

○にあてはまる文字を入れてください。
ヒントは表紙や2ページをよくみてね。

クイズ:「○○○○○をよくするしくみ。」

● 応募方法／ハガキにクイズの答えと必要事項を記入し、「福祉のまちづくり第一係」までお送りください。当選者は発送をもってかえさせていただきます。

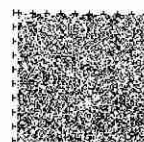
● 宛先／〒990-0832 山形市城西町二丁目2-22
社会福祉法人 山形市社会福祉協議会
「福祉のまちづくり第一係」あて

● 締切／平成29年10月31日(火) (当日消印有効)

- ①クイズの答え ②住所 ③氏名 ④年齢・性別 ⑤電話番号
⑥「しやきようだより」の感想 ⑦次号テーマの暮らしの声



7月号(vol.153)
クイズの答え
「福祉協力員
の活動」(p6)



ちがうところはどこ?

上と下の絵で5つのちがうところをさがしてね!



ちがうところはどこ?
7月号(vol.153)答え

- ①黒板の日付 ②ネクタイ
③リボンの形 ④地図中の家
⑤えんぴつ

次回「しやきようだより」1月号に
ご意見をお寄せください。

1月号のテーマ

第四次地域福祉活動計画

「ささえよう」

暮らしの声

あなたのまちの「地域自慢」

みなさんがお住まいの地域のよいところをぜひお聞かせください。

例)子どもから大人までみんながあいさつしあう、ご近所同士顔見知りの関係など

第四次地域福祉活動計画
ささえよう

山形市社会福祉協議会は、より多くの方と「ふだんのくらしのしあわせ」をこれからも一緒に考えていきたいと思ひます。

社協(しやきよう)は社会福祉協議会の略称です。この広報誌は赤い羽根共同募金の配分金で年4回、山形市社協から福祉情報をお届けしています。次回は1月号です。



愛ちゃんと希望くん。